

あるたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2016.7月号





2012 年に市制施行 80 周年を記念して行った特別展「レンズが見たひらつか あの日、あの場所、あのくらし」は、おかげさまで大好評を頂きました。そして平塚市博物館開館 40 周年にあたる今年の夏は、第2弾として「レンズが見たひらつか2 1976-2016」をお送りします。

今回の展示では、平塚市博物館が開館した 1976 (昭和 51) 年から 2016 (平成 28) 年までの 40 年間における平塚のまちの歩みや風景の変化、皆様の暮らしぶり、地域の歴史的出来事などを写真や関連する資料でたどります。近いようで懐かしい、あの時代を少し振り返ってみませんか?

平成28年7月16日(土) ~9月11日(日) 開館 40^層

夏期特別展

1976-2



展示構成

1章 あの頃のまちとくらし

2章 あの日あの時

3章 平塚市博物館の40年

夏期特別展「レンズが見たひらつか2 1976-2016」関連事業

夏期特別展に合わせて以下の行事を行います。講演会では当館 館長や学芸員が、様々な視点から平塚のまちと博物館の40年を 振り返ります。ふるってご参加下さい。

◎夏期特別展展示解説

日時:7月16日(土) 午後1時~午後1時50分8月20日(土) 午後1時~午後1時50分9月4日(日) 午後1時~午後1時50分

会場:特別展示室

参加:自由

◎記念講演会「平塚市博物館・現在・過去・未来」

日時:7月24日(日)午後1時30分~午後3時(開場は午後1時15分)

内容: 開館から現在、そして未来の博物館について 前館長・現館長によるリレートークを行います。

講師:原宏道(前館長)・澤村泰彦(館長) 会場:博物館1階 講堂 / 参加:自由

定員:50人

◎記念講演会「映像で見るちょっと前の平塚

-くらしの変遷─」

内容: 平塚市の広報ビデオから、かつての平塚の街や 人々の暮らしを振り返ります。

日時:8月7日(日) 午後1時30分~午後3時

(開場は午後1時15分) 講師: 鳫宏道(当館学芸員)

会場:博物館1階 講堂 / 参加:自由

定員:50人

◎記念講演会「あの頃と今―街なみとくらし―」

内容:特別展で紹介した写真から、平塚の今と昔を

探ります。

日時:8月21日(日) 午後1時30分~午後3時 (開場は午後1時15分)

講師:栗山雄揮(当館学芸担当長)

会場:博物館1階 講堂 / 参加:自由

定員:50人

夏のイブニング・ミュージアム・ウィーク『写真は語る』

8月2日(火)~7日(日)は入館時間を午後6時30分まで、開館時間を午後7時まで延長し、イベントを毎夕開催します。 今夏は特別展に合わせて、「写真は語る」をテーマに、各分野それぞれの視点から講演を行います。夕涼みがてら、ぜひお越 しください。どの行事も参加自由で定員は70名(先着順)、開催時間は午後6時~午後6時50分です。

◎8月2日(火) 平塚の民俗写真40年 / 場所:博物館1階 講堂

内容:この40年に撮りだめた民俗写真を通し、市域民俗の特色と変化を紹介します。

◎8月3日(水) 写真は語れるのか / 場所:博物館1階 講堂

内容:考古資料の写真から何を読み取れるかを実験します

◎8月4日(木) 写真で見る天文学の40年 / 場所:博物館1階 講堂

内容: 乾版からCCDへ。地上望遠鏡から宇宙望遠鏡へ。大きく進歩した宇宙を見る目。それを通して見た 宇宙の姿の変遷を紹介します。

◎8月5日(金) 平塚市博物館のプラネタリウム40年 / 場所:プラネタリウム室

内容:平塚市博物館におけるプラネタリウム番組の作成方法や投影手法の変遷を紹介します。

◎8月6日(土) 相模川"再発見"の歴史をたどる / 場所:博物館1階 講堂

内容:この40年間で、地質学の進歩と共に相模川の価値がどのように見直されてきたのかを辿ります。

◎8月7日(日) 写真でたどる平塚市の歴史 -博物館ができるまで / 場所:博物館1階 講堂

内容:平塚市の誕生から博物館開館までの歴史を写真でたどります。



3 館コラボレーション企画

夏休み 美術館・図書館・博物館でトリックを楽しもう!





Okay. Its an optical illusion.

平塚市美術館ではこの夏に、「開館 25 周年記念不思議なアート トリック トリック ハッ!とトリック展」が開催されます。文化ゾーンの3館(博物館、図書館、美術館)では、これに合わせたコラボレーション企画を夏休み期間中に実施します。博物館では、企画展示と体験学習をお届けします。トリックの謎に科学で挑もう!



So please listen.

3館コラボレーション企画展「錯視錯覚の科学」

展示期間:7月2日(土)~10月7日(金)

会場:2階情報コーナー

内容: 人間の脳や光のトリックで起きる錯視や錯覚の不思議 を科学します。

体験学習「不思議な板で万華鏡を作ろう」

日時:7月22日(金)・29日(金) ①午前10時~午前11時30分

②午後1時~午後2時30分

会場:科学教室

定員:20人(当日午前9時より受付にて整理券を配布、先着順) 内容:偏光板という不思議な板を使って万華鏡を作ります。

体験学習「ベンハムのコマを作ろう」

日時: 8月4日(木) 午後1時10分~午後1時50分

(実施時間中は何時からでも参加可能。10分程度で作れます。)

会場:2階情報コーナー

内容:白黒なのに色が見える!?不思議なコマを作ります。

体験学習「ボールが壁をすり抜ける!?ブラックウォールを作ろう」

日時:8月18日(木) 午後1時10分~午後1時50分

(実施時間中は何時からでも参加可能。10分程度で作れます。)

会場:2階情報コーナー

内容:壁があるのにボールがすり抜ける不思議な箱を作ります。

寄贈品コーナー「平塚空襲展」

会期:7月16日(土)~8月21日(日)

1945 年 7 月 16 日午後 11 時 30 分ころから約 100 分間、平塚市は B29 爆撃機 133 機による空襲を受けました。

この空襲による被害は平塚市のみならず、茅ヶ崎市・大磯町・ 二宮町・小田原市にも及び、328 名以上の方が亡くなりました。

71年目の空襲の日から始まる本展示では、被災直後の平塚市のまちの様子を写した米軍の撮影の写真や、空襲体験者自身による空襲体験絵画、平塚に投下された焼夷弾などを展示いたします。

平塚空襲は風化させてはならないまちの記憶です。本展示を戦 争と平和を考えるきっかけにしていただければ幸いです。



空襲直後の平塚市街

プラネタリウムー般向け投影賢治が綴った星空

2016年は童話作家・宮澤賢治の生誕120周年。平塚市は賢治の故郷・ 岩手県花巻市と友好都市の関係にあり、今年1月には花巻市から平塚 市へ宮澤賢治が愛したと言われるバラ「グルス・アン・テプリッツ」が贈ら れました。宮澤賢治の作品がお好きな方も多いのではないでしょうか?

彼の作品には、様々な天体が登場します。それらは賢治独自の視点によって生命を与えられ、独特の世界観を生み出しています。そんな宮澤賢治が 童話の中に綴った星たちの世界をご紹介します。



色の対比が美しい二重星アルビレオ 彼はこれらをサファイアとトパーズに喩えた

<投影情報>

投影期間: 2016年7月16日(土)~9月25日(日)

投影時間:午前11時~、午後2時~ ※8月以降の第2第4土曜日午前11時の回は別内容となります

観 覧 料:200円(18歳未満65歳以上無料)

館長の星空解説「いつもの星空」

あれもこれも。七夕☆



兵庫県姫路市の「七夕ちょうちん」

平塚の街は七夕まつりの真っ最中です。言わずと知れた「星まつり」ということで、お祭りを見に行く前に、プラネタリウムで、おりひめ、ひこぼしをしっかり見ておきましょう。他に、平塚の七夕まつりのはじまりとか、七夕は雨が降った方がいいとか(!?)、おりひめさまの御守を売っている神社とか、ちょっとびっくりな七夕の話がいっぱい。

投影日:7月9日(土) 時 間:午後3時30分

観覧料: 200 円 (18 歳未満・65 歳以上無料)

定 員:70人

		_	/				_		-
		l	古文書講読会	講堂			<u> </u>		Ι
1	金		聞き書きの会	特別研究室			寄贈品コーナー		フラネ
2	土	0	スターウォッチング入門講座・夏	講堂	☆		品		- 1
3	盲			- 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一	☆		ΙŢ		船托景
4	月				M		ナ		
5	火						I _		ĺ
6	水水	_			┢		河内の籠屋		ľ
-0	小		 古代生活実験室	科学教室			の 籠		2
7	木		展示解説ボランティアの会	講堂	- ☆		屋 ― 吉川順郭の仕事		- フリートーク・プラネタリウム」(~7/10
			古文書講読会	講堂					
8	金		お囃子研究会	講堂					
		0		 神王 プラネタリウム					
9	土	0	館長の星空解説 いつもの星空						
10			平塚学講座	講堂	٨		事		10
10	日		平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆		Ĺ		
11	月		休館日	Ī			\(\frac{ \chi}{7}\)		
12	火				_		7	情显	
13	水		TITT! 0.0	m7.41 A.F.			14	情報コー	
14	木		平塚石仏の会	野外:金目			Ľ	 	
15	金		古文書講読会	講堂				ļί	
		0	特別展 展示解説	特別展示室				三館コラボレー	
	土	0	星空と音楽の夕べ	プラネタリウム					
16			東国史跡踏査団	講堂 / 野外	☆				
			地域史研究ゼミ	特別研究室		開 館 40			
			平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室					
			相模川の生い立ちを探る会	野外:秦野 雨天時:科学教室	П	40			
17	日	0	ろばたばなし	相模の家・特別研究室	☆	氰	ĺ	3	
		0	みんなで調べよう!2016セミの抜け殻調査	科学教室		周年記念		ション企画展	
18	月		祝日開館日			夏		歯	
19	火		休館日			期特			7
20	水		裏打ちの会	科学教室		夏期特別展	寄贈品コーナー「平塚空襲展」	「錯視錯覚の科学」(7/2~10/	フラネー般投影「賢治が綴った星空」
			民俗探訪会	野外:寒川 雨天時:講堂					
	木		展示解説ボランティアの会	講堂	☆	レ			
21		0	君もプラネタリアン	プラネタリウム		「レンズが見たひらつか2			
			神奈川キノコの会	科学教室					
		0	みんなで調べよう!2016セミの抜け殻調査			ただ			
22	金	L	古文書講読会	講堂		05			
		0		科学教室		うか	機		
	土		星まつりを調べる会	特別研究室		2			
23			平塚学講座	講堂	☆	1	7 / 16	7	7
			お囃子研究会	講堂		1 9 7	16		16 5 9
	日	0	特別展記念講演会「平塚市博物館	講堂			8		
24		Ľ	▽┃・現在・過去・未来」 ポラエ	☆	6 2 0	21		1 .	
			天体観察会 定例会・勉強会	講堂	~	l 1	٦		25
		0	みんなで調べよう!2016セミの抜け殻調査	講室		6			
25	月		休館日			7			
26	火				_^	/			
27	水		ウ砂田南 3 田井市 「ロルデキョン・	BZ AI™	☆	16 { 9			
28	木	\cup	自然観察入門講座「貝化石を調べよう」 エルキ調 ベスク		4 5 Z L	9			
	ļ.	<u> </u>	石仏を調べる会 仏野学習 「不思議ないる工芸学なん。	野外:横内・田村 雨天時:講堂	L	11			
29	金	0		科学教室	-				
		0	星を見る会	科学教室・屋上	Α.				
30	土				☆				
31	日	l			☆	l	l	1	l

【プラネタリウム】 定員:70人 観覧料:200円 (18歳未満・65歳以上無料) ○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。 ○全席自由席です。 ○投影開始後のご入場・途中退出はできません。

☆プラネタリウム一般向け番組「フリートーク・プラネタリウム」 投影日時:7月10日(日)までの土曜日の午後2時、日曜日の午前11時・午後2時

☆プラネタリウム幼児向け番組番組「ほしみる おじさん」

投影日時:7月9日(土)までの土曜日の午前11時

※「親子ほしぞらタイム」:7月9日(土)まで。小学生以下のお子さんと ご一緒の保護者の方は、「ほしみるおじさん」の観覧料が無料になります。

☆星空と音楽の夕べ

内容: クラシック音楽を聞きながら星空を鑑賞します。7月はメンデルスゾーンのバイオリン協奏曲などをとりあげます。

投影日時:7月16日(土)午後4時

1	月		休館日												
2	火	0	平塚の民俗写真40年	講堂											
3	лk	0	写真は語れるのか	講堂	☆										
	_		古代生活実験室	科学教室											
			展示解説ボランティアの会	講堂		夏の									
4	木	0	君もプラネタリアン	プラネタリウム	☆	イブ									
l ' l	//\	0	体験学習「ベンハムのコマを作ろう」			ラ									
		0	写真で見る天文学の40年	講堂		グミ									
Н			聞き書きの会	特別研究室	_	ᅽ									
5	金	0		13333111		ジア									
Н	H	0	平塚市博物館のプラネタリウム40年		<u> </u>	Á									
6	±		平塚学講座	講堂	☆	7									
	Ľ	<u> </u>	0	相模川 " 再発見 " の歴史をたどる			ゥ								
			平塚の古代を学ぶ会	科学教室		夏のイブニングミュージアムウィーク 19 時まで開館									
		0	特別展記念講演会「映像で見る	講堂	☆	まず									
7	日		ちょっと前の平塚一くらしの変遷一			開館									
		0	ジュニア天文教室「星座博士になろう」	講堂		дд									
		0	写真でたどる平塚市の歴史 -博物館ができるまで	講堂											
8	月		休館日												
9	火	0	星を見る会「伝統的七夕を楽しもう」	科学教室・屋上		-	寄								
10	水		T 1980 T 1980 1990 1980 1991	111330	☆	開 館 40	贈								
11	木				☆	40	155	情							
11	/\ <u></u>			 特別研究室・月光天文台	W	周年記念	寄贈品コーナー	情報コーナー							
12						シ	ĺ								
12	金		お囃子研究会	講堂		忍	坖	÷							
		\circ	体験学習「縄文人になろう」	科学教室・屋外	_	夏	塚								
13	土		天体観察会 宿泊合宿	月光天文台	☆	夏期特別展	「平塚空襲展」(~8	三館コラボレーション企画展	プ						
13	土		東国史跡踏査団	講堂・野外		뭹	展		フネ						
14	日				$\stackrel{\wedge}{\approx}$		7	ヺ	<u>血</u>						
15	月		休館日				8	ボー	股						
16	火	0	体験学習「川原の石ころ図鑑をつくろう」	講堂		ブズ	21		影						
			裏打ちの会	科学教室		が	-:	シ	賢公						
17	水		民俗探訪会	講堂	☆	たた		コン	お						
		\bigcirc	体験学習「川原の石ころ図鑑をつくろう」	講堂		「レンズが見たひらつか2		企	綴っ						
							展示解説ボランティアの会	特別研究室		う		農	た		
									0	君もプラネタリアン	プラネタリウム		מ		
18	木		体験学習「ボールが壁をすり抜ける!?ブ		☆			錯組	Ć.						
		\bigcirc	予要を表現している。	情報コーナー		1 9		「錯視錯覚の科学」	プラネ一般投影「賢治が綴った星空」(~9/25)						
			神奈川キノコの会	 科学教室		9 7			25						
	_	_	古文書講読会	講堂	\vdash	6		科	읟						
19	金		プラネタリウム朗読「宮沢賢治の世界」			0		学							
	L	\cup				16] (<u>S</u>							
	土		星まつりを調べる会	特別研究室											
20		土	土	±	土	土	土		平塚学講座	講堂	☆	9		7	
							0	夏期特別展 展示解説	特別展示室 		/		` ا		
			お囃子研究会	講堂	_	11									
21	日	0	星空と音楽の夕べ	プラネタリウム											
		0	ジュニア天文教室「惑星博士になろう」	講堂											
		日	日	日	日	日	日	日	0	ろばたばなし	相模の家	☆			
		0	特別展記念講演会「あの頃と今ー街	別展記念講演会「あの頃と今-街 講典											
	L		なみとくらしー」	講堂	L]	L								
22	月		休館日												
22	д.	0	体験学習「体験!宇宙飛行士選抜試験」	講堂]									
23	火	0	みんなで調べよう!2016セミの抜け殻調査												
24	水	0	星を見る会「火星と土星、アンタレスの接近を見よう」		☆	1									
25	木		石仏を調べる会	講堂	☆	Ì	憲								
23			古文書講読会	講堂	~	1	鸗								
26		\bigcirc	ロス音調が云 雑貨団シアトリカル・プラネタリウム	両王 プラネタリウム			Ŧ								
	 	\subseteq			\vdash	-	寄贈品コーナー「セミのぬけがら調べ」(8/25~9/8)								
		<u> </u>	地域史研究ゼミ	特別研究室											
27	土		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室 	☆		陰								
		0	夕方の鳥たちを見よう	野外:平塚大橋周辺			ら調								
28	日		相模川の生い立ちを探る会	野外:都留 雨天時:科学教室	☆		<u></u>								
29	月		休館日				8								
30	火						3								
31	水						8								
	_	_			_										

☆:プラネタリウム投影日 ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

7月の休館日:4日、11日、19日、25日

あなたと博物館 44巻4号 通算475号 発行 平塚市博物館 2400 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ http://www.hirahaku.jp/